

日医発第 1913 号(健 I)

令和 7 年2月 18 日

都道府県医師会

健康スポーツ医学 担当理事殿

公益社団法人 日本医師会

常任理事 長島 公之

(公印省略)

「医師による身体活動・スポーツ実施支援に関するアンケート」
実施ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本会業務にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2024 年 1 月に厚生労働省より「健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023」が公表されました。特に「慢性疾患を有する人の身体活動のポイント(高血圧、2 型糖尿病、脂質異常症、変形性膝関節症)」、並びに「身体活動・運動を安全に行うためのポイント」については、本会運動・健康スポーツ医学委員会の方でも作成に協力し、医師の方にも広くつかっていただける内容となっています。

また、2024 年 12 月には、国民向けにわかりやすくポイントを示した「アクティブガイド(成人版・高齢者版・こども版)」が公表されました。これからは、これらのガイドを活用し、医師や医療機関にもご協力いただき、普及を進めていく時期となります。

その第一歩として「厚生労働科学研究 健康づくりのための身体活動・運動の実践に影響を及ぼす原因の解明と科学的根拠に基づく対策の推進のためのエビデンス創出(代表:澤田亨)身体活動指針の認知度と国民の行動変容の関係解明分担班」が、身体活動ガイドラインの認知度・活用度も含めた「医師による身体活動・スポーツ実施支援に関するアンケート」を作成し、今般、本会宛に協力依頼がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、貴会管内郡市区医師会等への周知等協力方ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。本調査はオンラインアンケート形式で、所要時間は約 10 分程度です。詳細は別添をご覧ください。

貴会のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

「医師による身体活動・スポーツ実施支援に関するアンケート」ご協力をお願い

この度、「厚生労働科学研究『健康づくりのための身体活動・運動の実践に影響を及ぼす原因の解明と科学的根拠に基づく対策の推進のためのエビデンス創出(代表:澤田亨)』『身体活動指針の認知度と国民の行動変容の関係解明分担班』では、身体活動ガイドラインの認知度・活用度も含めた「医師による身体活動・スポーツ実施支援に関するアンケート」を作成しました。

運動指導を専門としない医師も含め、広く医師による身体活動ガイドラインの伝達、身体活動・運動実施支援を可能な範囲で行っていただけるよう、まずはその現状を把握し、今後の対策を立てることを目的に実施します。

アンケート回答にご協力をお願いいたします。所要時間は10分程度です。

次のページのQRコードまたはURLよりオンラインアンケートにアクセスしてください。

アンケートは無記名であり、回答をもって同意いただいたとみなします。

回答は任意であり、回答いただかないことで貴殿に不利に働くことは一切ありません。

アンケートの性質上、前のページの問題には戻れない形になっています。ご確認のうえ、次のページの問題に進んでください。

回収作業は調査会社に委託して行います。

問い合わせ事項が生じた場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

ご多忙の折恐縮ではございますが、調査へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

厚生労働科学研究『健康づくりのための身体活動・運動の実践に影響を及ぼす原因の解明と科学的根拠に基づく対策の推進のためのエビデンス創出(代表:澤田亨)』『身体活動指針の認知度と国民の行動変容の関係解明分担班』

班長:原田 和弘(神戸大学人間発達環境学研究科)

本件担当:小熊 祐子(慶應義塾大学スポーツ医学研究センター)

齋藤 義信(日本体育大学スポーツマネジメント学部)

武田 典子(工学院大学教育推進機構)

田島 敬之(東京都立大学大学院人間健康科学研究科)

アンケートには、下記よりアクセスしてください。

[https://enquete.cc/q/type doctor](https://enquete.cc/q/type%20doctor)



回答締切 ： 2025 年 3 月 31 日(月)

【問い合わせ先】

株式会社山手情報処理センター

E-mail:kaken@yamate-info.co.jp

【アンケート内容についての問い合わせ】

小熊祐子

慶應義塾大学スポーツ医学研究センター 教授

E-mail:yoguma@keio.jp